

＜パターン4の詳細＞

◆パターン4のイメージ 【同一日程で複数の選考】

選考①学力検査重視 (50～90%が多い)	選考②特色重視 (10～50%が多い)
---------------------------------	-------------------------------

※「共通選抜」「特色選抜」の名称は仮称

◆選抜方法の概要

	共通選抜	特色選抜
宮城県	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査点と調査書点を基に、上位の者から審査し、選抜する。 あらかじめ各学校は、県が示す5つの学力検査：調査書の比重のうちからいずれかを定める。 	<ul style="list-style-type: none"> 調査書、学力検査の結果及び面接等の結果を合計し、その合計点を基に調査書の記載も用いて総合的に審査し、選抜する。 調査書点及び学力検査点は、各学校が教科ごと、学年ごとに定めた倍率を用いて算出する。
青森県	<ul style="list-style-type: none"> 調査書及び学力検査等の総計の順位を基に、各学校がⅠ群～Ⅲ群に分け、順に選抜する。(調査書の記載内容や面接の内容も考慮) 「求める生徒像」に照らして総合的に判断して選抜する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査、調査書、面接の結果を基に、調査書の記載内容を考慮し、「求める生徒像」に照らして、総合的に判断して選抜する。 調査書の特別活動や部活動の実績を点数化する。
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> 調査書、学力検査及び面接の結果等を、3段階の手順で審査し、合格者を順次決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 調査書、学力検査の結果、面接及び学校独自選抜資料の結果等を用いて、各学校が定めた選抜方法で選抜する。
広島県	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査、調査書、自己表現の配点の比重は、「6：2：2」とし、それらの結果を総合的に判断して選抜する。 学力検査について、特定の教科に傾斜配点を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学校が学力検査、調査書、自己表現、学校独自検査の配点の比重を定め、それらの結果を総合的に判断して選抜する。 各学校は特色に応じて、学力検査及び調査書について、特定の教科のみ活用することができる。 特定の教科に傾斜配点を行うことができる。

※「共通選抜」「特色選抜」の名称は仮称

◆特色選抜の実施について

例1 全ての学校で特色選抜を実施する。

例2 特色選抜を実施するかどうか各学校が選択する。

◆募集割合

県で定めた募集割合の範囲で、各学校が定める。

(例) 共通選抜は募集定員の50～90%、特色選抜は募集定員の10～50%等。ただし、
体育や美術に関する学科においては、各選抜を10～90%の範囲内で設定する
など、幅を持たせている。

◆選抜方法の決定（選抜の順序）

例1 どちらの選抜を先に行うか県で統一。

(例) 特色選抜 → 共通選抜

例2 どちらの選抜を先に行うか各学校が定める。

◆選抜方法の選択

例1 受検生は選抜方法の選択不要。

(受検生全員が、共通選抜と特色選抜の対象)

例2 受検生が選抜方法を選択する。

(希望者のみ特色選抜の対象)

◆検査内容 ※下線は、全ての受検生に課す検査

例1 学力検査（5教科） + 学校によっては、面接・実技・作文

例2 学力検査（5教科） + 面接 + 学校によっては実技検査、小論文等

例3 学力検査（5教科） + 自己表現 + 学校によっては学校独自検査（面接、
小論文、実技検査、自校作成の学力検査等）

【資料5】宮城県

「令和5年度宮城県公立高等学校入学者選抜 求める生徒像・選抜方法一覧」より

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
求 め る 生 徒 像							
<p>本校は「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」を校訓とし、地域の関係諸機関と連携しながら社会と関わる教育活動を通じ、心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともにグローバルな視点に立って社会をリードできる有為な人材の育成を目指します。</p> <p>普通科では仙南地区の進学拠点校として、将来地域社会及びグローバル社会のリーダーとなり得るための資質・能力を育成します。</p> <p>そのために、進学重視型の単位制で多彩な選択科目を設定し、生徒の興味関心、能力、適正、個々の進路希望に対応した教育課程とします。</p> <p>そこで、高い学力を有し、大学を中心とした上級学校への進学を目指し、特別活動に積極的に取り組む、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 向学心旺盛で、日々の授業を大切にし、入学後、高い探究心をもって勉学に取り組むことができる生徒 2 5教科の学習成績が優秀で、特に国語、数学、英語の学習成績が優秀である生徒 3 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事等)、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等において、集団を率いる能力や顕著な実績がある生徒 <p>特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。</p>							
第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの			
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし			
共 通 選 抜		192人 (募集定員の80%)					
学力検査:調査書		7 : 3					
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。</p> <p>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>							
特 色 選 抜		48人 (募集定員の20%)					
<p>I 配点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 調査書 270点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語...得点を1.5倍にする ・ 社会、理科.....得点を1.0倍にする <p>合計 920点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 							
第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
<p>I 配点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 調査書 225点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語.....全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭...全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語・数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) <p>合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>				<p>面接・実技・作文</p> <p>I 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 態度、意志 等 			

学校名	宮城県一迫商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	流通経済科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

「誠実・自律・奉仕」の校訓の下、地域社会の発展を担う職業人の育成を目指します。
地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働する学びを通して、地域社会の発展に貢献する学校として歩みます。
そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 目的意識を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒
- 2 マーケティング分野に興味関心をもち、資格取得を目指す生徒
- 3 地域社会に貢献する志のある生徒
- 4 運動や文化活動、委員会活動、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報処理科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 進路意識 (3) 自己理解 (4) 部活動・生徒会活動等 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

青森高等学校 普通科

求める生徒像	本校は「自律自啓・誠実勤勉・和協責任」の綱領のもと、変化していく社会の中で自ら進んで課題を解決し、社会の発展に貢献できる「主体性と協調性を持って果敢に未来を切り拓く生徒」の育成を目指しています。そのために、下記の要件を満たす生徒を求めます。	
	一般選抜	次の要件すべてを満たす生徒を求めています。 1 学業・人物ともに優秀で、学習意欲が旺盛な生徒。 2 本校で学ぼうとする動機が明確な生徒。 3 本校入学後も高い目標を持ち、その実現に意欲的な生徒。
求める生徒像	特色化選抜	次の要件すべてを満たす生徒を求めています。 1 確かな基礎学力を有し、幅広い分野に興味関心を持ち貪欲に学ぶ生徒。 2 本校で学ぼうとする動機が明確な生徒。 3 特別活動及び部活動において自らの責務を果たし、顕著な実績を収めるなど、集団に貢献できる生徒。
入学者選抜(選抜方法等)	選抜方法【選抜順序 <①特色化選抜 ②一般選抜>】	
	一般選抜(募集人員の70%) 学力検査得点(500点)と調査書の評定(135点)について群分けを行う。求める生徒像に照らし、調査書の記載内容及び面接結果を考慮しつつ、I群、II群、III群の順に総合的に判断して選抜する。 群分けの基準 ・I群…学力検査得点の順位及び調査書の順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・II群…学力検査得点の順位または調査書の順位のどちらかが一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・III群…学力検査得点の順位及び調査書の順位が一般選抜人員の100%以内でないもの。	
	特色化選抜(募集人員の30%) 1 各選抜資料の配点(合計850点) (1) 学力検査 650点 国語・数学・英語の得点を各1.5倍とする傾斜配点を行う。 (2) 調査書 180点 ア 教科の評定 135点 イ 特別活動及び部活動 45点 (3) 面接 20点 2 上記1を基に、求める生徒像に照らし、調査書の記載内容も考慮して総合的に判断して選抜する。	
面接及びその他の選抜資料等		1 面接 (1) 面接方法 集団面接(1組5名) (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1組10分程度 (4) 面接内容 ア 本校を志望した理由 イ 興味関心のある事柄と進路志望 ウ 高校生活への抱負 エ 特別活動及び部活動について (5) 評価の観点 ア 内容 イ 服装 ウ 言葉遣い エ 意欲・態度
再募集(選抜方法等)	選 抜 方 法	
	1 各選抜資料の配点(合計300点) (1) 学力検査(100点満点) 100点 (2) 調査書 180点 ア 教科の評定 135点 イ 特別活動及び部活動 45点 (3) 面接 20点 2 上記1を基に、求める生徒像に照らし、調査書の記載内容も考慮して総合的に判断して選抜する。	
面接及びその他の選抜資料等		1 面接 (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1人5分程度 (4) 面接内容 入学者選抜と同じ (5) 評価の観点 入学者選抜と同じ

柏木農業高等学校 全学科

本校は「全国からの生徒募集」を導入します。

求める生徒像	<p>「食料」「環境」「ヒューマンサービス」をキーワードに、歴史と伝統をふまえ、農業および地域産業の発展に寄与できる担い手の育成に努めています。明るく元気で生徒が主役の農業高校、生徒が生き生きと輝く存在感のある農業高校、農業のグローバル化に対応できる農業高校を目指しています。</p> <p>そこで、基本的な生活習慣が身に付いており、本校入学の強い意志を持ち、下記の要件を満たす生徒を求めています。</p>		
	一般選抜	<p>次のすべての要件を満たす生徒を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校への志望動機・理由が明確であり、人物・学業ともに優れている生徒。 2 規範意識を身に付け、ルールを遵守する意識が高い生徒。 3 将来に夢を持ち、希望する進学や就職の進路目標に向けて継続的に努力する生徒。 	
特色化選抜	<p>次の1の要件を満たし、2あるいは3の要件に該当する生徒を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 志望する学科の専門的な学習や実習に対する興味・関心が高く、積極的に取り組む生徒。 2 部活動において優れた能力・実績があり、入学後も継続して活動する生徒。 3 特別活動やボランティア活動等において実績があり、入学後も積極的に活動する生徒。 		
入学者選抜(選抜方法等)	<p>選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】</p>		<p>面接及びその他の選抜資料等</p>
	<p>一般選抜(募集人員の60%)</p> <p>学力検査の得点(500点満点)の順位、調査書の評定の総計(135点満点)の順位を基に下記のように群に分け、I群、II群、III群の順に選抜する。 選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。 ・I群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・II群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・III群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内でないもの。</p>		
	<p>特色化選抜(募集人員の40%)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点(合計680点) <ol style="list-style-type: none"> (1) 学力検査を500点とする。 (2) 調査書を180点とする。 <ul style="list-style-type: none"> ア 学習の記録における教科の評定を135点とする。 イ 部活動、学級活動、生徒会活動、学校行事等の評価を最大45点とする。(部活動については、活動状況や役割等を総合的に評価する。) (3) 面接はA, B, C, D, E判定とする。 2 上記1(1)(2)を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 		
再募集(選抜方法等)	<p>選 抜 方 法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点(合計430点) <ol style="list-style-type: none"> (1) 学力検査(100点満点)を200点とする。 (2) 調査書を180点とする。 <ul style="list-style-type: none"> ア 学習の記録における教科の評定を135点とする。 イ 部活動、学級活動、生徒会活動、学校行事等の評価を最大45点とする。(部活動については、活動状況や役割等を総合的に評価する。) (3) 作文を50点とする。 (4) 面接はA, B, C, D, E判定とする。 2 上記1(1)(2)(3)を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 		<p>面接及びその他の選抜資料等</p>
	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 面接 <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1人5分程度 (4) 面接内容 <ul style="list-style-type: none"> ア 志望の動機と理由 イ 学習活動への意欲 ウ 中学校での活動状況および高校生活への抱負 エ 将来(卒業後)への抱負 (5) 評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> ア 応答内容 イ 服装・態度・意欲 等 2 作文 <ol style="list-style-type: none"> (1) 時間 50分 (2) 字数 600~800字 (3) 内容 中学生生活、高校生活、将来の展望等について出題。 (4) 評価の観点 内容、表記 等 		

令和5年度 静岡県公立高等学校入学者選抜のあらまし

全日制の課程【一般選抜】

一般選抜では、各学校が独自に定める学校裁量枠と県共通の方法による共通枠という、2つの選抜枠を設けて実施します。

●学校裁量枠

学校裁量枠では、原則として募集定員の50%以下の人数で、学校・学科(科)別に設定します。中学校における学習、文化的・体育的活動、特別活動等、学科への適性、探究活動等への意欲を重視する観点として選抜が行われます。選抜資料として、学力検査、調査書、面接の他に学校が独自に選抜資料を設ける場合があります。詳細は、8月に高校教育課から出される「公立高校をめざすあなたへⅡ」でお知らせします。

選抜の手順は、
①学校裁量枠
②学校裁量枠による合格者を除いたすべての志願者を対象とした共通枠となります。一般的な例としては、次に例示するように希望者を対象とする文化的・体育的活動を重視した選抜があります。また、重視する観点を複数設定する場合があります。

●選抜枠の設定(例:定員が280人の高校)

	希望	人数	〈重視する観点〉	選抜資料
学校裁量枠Ⅰ	20%	(56人)	文化的・体育的活動	学力検査・調査書・面接 + 実技検査
学校裁量枠Ⅱ	30%	(84人)	中学校における学習 (9教科の学習成績)	学力検査・調査書・面接
共通枠	50%	(140人)	共通選抜の手順で実施	

▼学校によっては、次に例示するように特定の学科について志願者全員を対象とし、学科への適性を重視した選抜を行います。

●選抜枠の設定(例:定員が40人の学科)

	希望	人数	〈重視する観点〉	選抜資料
学校裁量枠	30%	(12人)	学科への適性	学力検査・調査書・面接 + 適応力検査
共通枠	70%	(28人)	共通選抜の手順で実施	学力検査・調査書・面接

●共通枠

共通枠の選抜資料: 学力検査、調査書、面接

【学力検査】

国語、社会、数学、理科、英語(放送による問題を含む)の5教科で実施します(250点満点)。

【調査書】

各教科の評定(9教科45点満点)、観点別学習状況、特別活動の記録、諸活動の記録などを評価します。

【面接】

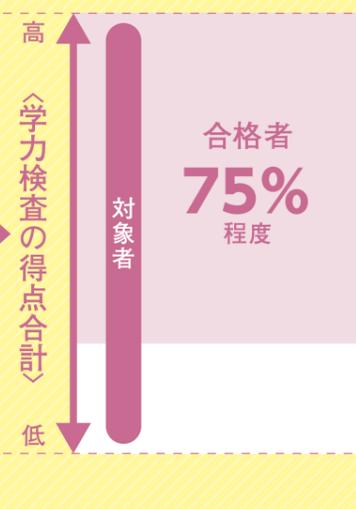
集団面接、個人面接(自己表現を含む)、グループ面接(グループによる討論など)の方法を、各高校が選択して実施します。

第1段階

①第1段階対象者の決定



②第1段階合格者の決定



次の①、②の手順で合格者を決定します。

①第1段階対象者の決定
調査書の学習の記録における9教科の評定合計の上位から共通枠定員までの者(同点者を含む)を対象者と決めます。

②第1段階合格者の決定
①で決めた対象者のうち、学力検査5教科の得点合計上位75%程度を合格者とします。

※ただし、調査書の学習の記録以外の記載事項、面接の結果等により、合格者から除外される場合があります。

例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では

①により、評定合計の上位者280人が対象者となります。

②により、学力検査の上位75%(210人)程度が合格者となります。

第2段階

第1段階による合格者を除いたすべての受検生を対象とし、調査書の学習の記録以外の記載事項及び面接の結果により、共通枠定員の10%程度の者を合格者とします。

※ただし、調査書の学習の記録、学力検査の結果等により、合格者から除外される場合があります。

例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では、28人程度が合格者となります。

☆第1段階・第2段階で合格者とする割合の「程度」は、前後10%の範囲とします(75%程度=65%~85%)。

第3段階

第1段階及び第2段階による合格者を除いたすべての受検生を対象とし、調査書の記載事項、学力検査及び面接の結果を総合的に審査して、共通枠定員の15%程度の者を合格者とします。調査書の学習の記録における「観点別学習状況」については、第3段階で評価の対象とします。

例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では、42人程度が合格者となります。



全日制の課程【特別選抜】

特別選抜は、特定の学校で実施する選抜で、一般選抜と併願することはできません。

(詳細は「公立高校をめざすあなたへⅡ」)

海外帰国生徒選抜

海外帰国生徒を対象とした選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

外国人生徒選抜

県内に居住する外国人生徒を対象とした選抜です。調査書、日本語基礎力検査(基礎的な学力を測る問題を含む)、面接などにより、総合的に審査して選抜します。

長期欠席生徒選抜

中学校での欠席日数等の合計が、第3学年でおおむね30日以上又は3年間でおおむね90日以上の子供を対象とした選抜です。調査書を用いず、自己申告書、副申書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

連携型選抜

松崎高校、川根高校、浜松湖北高校佐久間分校において、連携する中学校の生徒を対象として実施する選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

県外生徒特色選抜

川根高校、伊豆総合高校土肥分校において、県外に居住している生徒を対象として実施する選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

【資料8】静岡県「令和5年度静岡県公立高等学校入学者選抜実施要領」より

(付属資料3) 学校裁量枠において重視する観点及び選抜方法の概要等

※「選抜において重視する観点」に★印がついている選抜段階においては、第2志望の科までの併願を希望することができます。
 ※今後、令和4年度に比べ募集定員に変更があった高等学校においては、選抜割合を変更する場合があります。
 ※選抜対象を「希望者」とした学校裁量枠（「中学校における学習」を除く。）について、〔設定の目的〕に記載しました。

会場番号	学校名	科名	選抜段階	選抜において重視する観点		選抜割合	選抜対象	選抜方法の概要	選抜資料					参考資料 事前調査票	
				審査項目					調査書	学力検査	面接	学校独自選抜資料			
												作文	実技検査		その他
1	下田	普通	I	〔設定の目的〕 本校は、校訓である何事にも誠実に取り組む「至誠」と広く日本や世界で活躍する「雄飛」、地域のために尽くす「献身」を志にできる人間を育てるため、普通科において選抜段階Ⅰを設定する。 入学した生徒には、主体的、能動的に学ぶとともに、学校行事、部活動のリーダーとして学校を活性化し、将来地域に愛され貢献できる人材となることを期待する。		8% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○	○	○		
				体育的・活動的											
				バレーボール、ソフトテニスにおける実績、適性、活動意欲											
				中学校における学習											
1	下田	普通	II	5教科の学習成績		20% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題がなく、学力検査の結果が一定水準に達している者を対象に、調査書の学習の記録における5教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○				
				5教科の学習成績											
1	下田	理数	I	中学校における学習		50% まで	希望者	調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題がなく、学力検査の結果が一定水準に達している者を対象に、調査書の学習の記録における5教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○				
				5教科の学習成績											
	南伊豆分校	園芸		学校裁量枠の設定なし											
2	松崎	普通		学校裁量枠の設定なし											
3	稲取	普通		学校裁量枠の設定なし											
4	伊豆伊東	普通	I	〔設定の目的〕 本校は、部活動に真摯に取り組む意欲的な生徒の活動を通して、学校のさらなる活性化や各学科の特色の向上を図るため、選抜段階Ⅰを設定する。 入学した生徒には、部活動の実績向上に貢献することはもとより、他の生徒の模範として意欲的に学校生活を送ることを期待する。 また、美術において豊かな感性を備え、高度な技能を活かし、本校の魅力を全国に発信するため、普通科において選抜段階Ⅱを設定する。 入学した生徒には、本校アート類型の中核を担う人材となることを期待する。		20% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○	○	○		
				文化的・体育的											
				バドミントン、陸上競技、野球（男）、水泳、バスケットボール（男）、バレーボール（男）、サッカー（男）、吹奏楽における実績、適性、活動意欲											
				アート類型への適性											
				美術に対する適性・活動意欲											
				中学校における学習											
4	伊豆伊東	普通	II	5教科の学習成績		10% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題がなく、学力検査の結果が一定水準に達している者を対象に、実技検査の結果に優れた者を合格者とする。	○	○	○	○			
				5教科の学習成績											
4	伊豆伊東	ビジネス マネジメント	I	中学校における学習		20% 程度	希望者	調査書の学習の記録における5教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における5教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○	○			
				9教科の学習成績											
6	熱海	普通	I	中学校における学習		10% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における9教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○				
				9教科の学習成績											

会場番号	学校名	科名	選抜段階	選抜において重視する観点		選抜割合	選抜対象	選抜方法の概要	選抜資料						参考資料 事前調査票	
				審査項目					調査書	学力検査	面接	学校独自選抜資料				
												作文	実技検査	その他		
68	磐田西	〔設定の目的〕	本校は、「道 自ら求め 自ら拓く」の校訓の下で、高い志で地域に貢献できる人材の育成を目指している。このねらいの達成のために体育的活動5種目において選抜段階Ⅰを設定する。入学した生徒には、自ら進んで練習し、部活動の実績向上に貢献するとともに、他の生徒の模範として積極的に学校生活を送ることにより校風面での牽引役となることを期待する。													
			普通	I	体育的活動 剣道、陸上競技、水球、サッカー（男）、野球（男）における実績、適性、活動意欲	15% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○		○	
		II		中学校における学習 9教科の学習成績	20% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における9教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○						
		総合ビジネス	I	体育的活動 剣道、陸上競技、水球、サッカー（男）、野球（男）における実績、適性、活動意欲	15% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○			○	
			II	中学校における学習 9教科の学習成績	20% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における9教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○						
		69	天竜	〔設定の目的〕	本校は、部活動に真摯に取り組み、心身ともに健やかな生徒の育成を通じて、地域の発展に積極的に参画できる人材の育成を図るために、体育的活動において選抜段階Ⅰを設定する。入学した生徒には、文武両道を実践し、本校の中核として学校の活性化に寄与することを期待する。											
					森林・環境	I	体育的活動 野球（男）、ボート、ハンドボール（男）、ソフトテニス（女）、サッカー（男）、陸上競技、柔道における実績、適性、活動意欲	30% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○	
				II		中学校における学習 9教科の学習成績	20% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における9教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○				
総合	I			体育的活動 野球（男）、ボート、ハンドボール（男）、ソフトテニス（女）、サッカー（男）、陸上競技、柔道における実績、適性、活動意欲	30% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○			○	
	II			中学校における学習 9教科の学習成績	20% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における9教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○						
福祉	I			体育的活動 野球（男）、ボート、ハンドボール（男）、ソフトテニス（女）、サッカー（男）、陸上競技、柔道における実績、適性、活動意欲	10% 程度	希望者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○			○	
	II			中学校における学習 5教科の学習成績	40% 程度	希望者	調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の学習の記録における5教科の評定合計に優れた者を合格者とする。	○	○	○						
春野校舎	普通					学校裁量枠の設定なし										
70	浜松北	普通			学校裁量枠の設定なし											
		国際	I	学科への適性 国際社会・国際交流に対する関心、活動意欲	30% 程度	全員	調査書の学習の記録における9教科の評定合計及び学力検査の結果が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項に問題のない者を対象に、適応力検査及び面接の結果に優れた者を合格者とする。	○	○	○				適応力検査		

広島県立広島国泰寺高等学校 全日制課程 普通科〔理数〕コース

教育目標	国際社会の平和と発展のために活躍できる人材を育成します。
育てたい生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高い規範意識をもち、自己認識・自己決定を行い、自ら進んで行動できる生徒 ○ 多様性を受け入れ、他者と協働して、新しい価値を創造できる生徒 ○ 困難や失敗に学び、チャレンジを繰り返し、最後までやり遂げる生徒
入学者受入方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然科学への知的好奇心に富み、理科・数学において基礎的な学力を備えている生徒を求めます。 ○ 素朴な疑問を大切にし、とことん突き詰めて考え、解明しようとする積極的な生徒を求めます。

項目	内 容																																								
入学定員	－ 人																																								
枠	① 特色枠	② 一般枠																																							
割合（人数）	50%（－ 人）	50%（－ 人）																																							
配点の比重	一般学力検査：調査書：自己表現：学校独自検査 ＝ 4：4：2：0 （ 400：400：200：0 ）	一般学力検査：調査書：自己表現：学校独自検査 ＝ 6：2：2：0 （ 600：200：200：0 ）																																							
一般学力検査																																									
実施内容	一般学力検査 <input checked="" type="checkbox"/> 国語 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 数学 <input checked="" type="checkbox"/> 理科 <input checked="" type="checkbox"/> 英語																																								
配点	350点 → 400点に換算																																								
	250点 → 600点に換算																																								
	<input type="checkbox"/> 標準 <input checked="" type="checkbox"/> 傾斜配点・活用教科の設定あり <table border="1"> <tr> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>350</td> </tr> </table>	国語	社会	数学	理科	英語	計	50	50	100	100	50	350	<input checked="" type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 傾斜配点の設定あり <table border="1"> <tr> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>250</td> </tr> </table>	国語	社会	数学	理科	英語	計	50	50	50	50	50	250															
国語	社会	数学	理科	英語	計																																				
50	50	100	100	50	350																																				
国語	社会	数学	理科	英語	計																																				
50	50	50	50	50	250																																				
調査書																																									
配点	225点 → 400点に換算																																								
	225点 → 200点に換算																																								
	<input checked="" type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 傾斜配点・活用教科の設定あり <table border="1"> <tr> <th>国</th> <th>社</th> <th>数</th> <th>理</th> <th>音</th> <th>美</th> <th>保</th> <th>技</th> <th>外</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>225</td> </tr> </table>	国	社	数	理	音	美	保	技	外	計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	225	※ 標準のみ <table border="1"> <tr> <th>国</th> <th>社</th> <th>数</th> <th>理</th> <th>音</th> <th>美</th> <th>保</th> <th>技</th> <th>外</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>225</td> </tr> </table>	国	社	数	理	音	美	保	技	外	計	25	25	25	25	25	25	25	25	25
国	社	数	理	音	美	保	技	外	計																																
25	25	25	25	25	25	25	25	25	225																																
国	社	数	理	音	美	保	技	外	計																																
25	25	25	25	25	25	25	25	25	225																																
自己表現																																									
配点	30点 → 200点に換算																																								
学校独自検査																																									
実施内容	無し																																								
特記事項																																									
学校独自提出書類	無し																																								
その他																																									

広島市立舟入高等学校 全日制課程 普通科 [国際コミュニケーション] コース

教育目標	校訓「おのれに徹して人のために生きよう」を教育活動の指針として、生徒の <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びを通した高い知性と教養 ○ 多様性を認め自他を尊重する深い人間性 ○ 課題を発見し解決に取り組み新たな価値を育む創造力 を育成します。
育てたい生徒像	以下の資質・能力を身に付け、「高い志」を持ち常に努力する地球市民を育成します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な背景を持つ他者と協働できる力を身に付けながら、各教科・科目に関する専門的な知識・技能とそれらに関連付けたり組み合わせたりすることのできる活用力 ○ 複雑な事象を整理・分析することにより、物事を正しく評価したり判断したりする力、自らの感情や思考などを複数言語で適切に表現する力 ○ 様々な社会課題を自分事として捉え解決に向けて取り組もうとする力、多面的・多角的な視点から自己の思考や行動を振り返り、修正しようとする力、困難な課題にも粘り強く取り組み、やり遂げようとする力
入学者受入方針	以下の資質・能力を備えた、あるいはこれから高めたいと考える皆さんの入学を希望します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 他者の様々な特性を理解し協力しあおうとする寛容な心 ○ 幅広い事象に対する好奇心と何事にも果敢に挑戦し目標の実現にむけて努力する力 ○ 身の周りの社会的な課題、多様な文化に対する興味・関心 ○ 自らの体験や読書、他者との交流からの情報収集への志向 ○ 外国語を用いて意思を伝えあおうとする力・聴こうとする力

項目	内 容																																								
入学定員	一 人																																								
枠	① 特色枠	② 一般枠																																							
割合(人数)	30% (一 人)	70% (一 人)																																							
配点の比重	一般学力検査：調査書：自己表現：学校独自検査 = 4 : 4 : 2 : 2 (400 : 400 : 200 : 200)	一般学力検査：調査書：自己表現：学校独自検査 = 6 : 2 : 2 : 1 (600 : 200 : 200 : 100)																																							
一般学力検査																																									
実施内容	一般学力検査 <input checked="" type="checkbox"/> 国語 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 数学 <input checked="" type="checkbox"/> 理科 <input checked="" type="checkbox"/> 英語																																								
配点	400点 → 400点に換算 <input type="checkbox"/> 標準 <input checked="" type="checkbox"/> 傾斜配点・活用教科の設定あり	400点 → 600点に換算 <input type="checkbox"/> 標準 <input checked="" type="checkbox"/> 傾斜配点の設定あり																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	国語	社会	数学	理科	英語	計	100	50	100	50	100	400	<table border="1"> <thead> <tr> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	国語	社会	数学	理科	英語	計	100	50	100	50	100	400															
国語	社会	数学	理科	英語	計																																				
100	50	100	50	100	400																																				
国語	社会	数学	理科	英語	計																																				
100	50	100	50	100	400																																				
調査書																																									
配点	225点 → 400点に換算 <input checked="" type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 傾斜配点・活用教科の設定あり	225点 → 200点に換算 ※ 標準のみ																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>社</th> <th>数</th> <th>理</th> <th>音</th> <th>美</th> <th>体</th> <th>技・家</th> <th>外</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>225</td> </tr> </tbody> </table>	国	社	数	理	音	美	体	技・家	外	計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	225	<table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>社</th> <th>数</th> <th>理</th> <th>音</th> <th>美</th> <th>体</th> <th>技・家</th> <th>外</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>225</td> </tr> </tbody> </table>	国	社	数	理	音	美	体	技・家	外	計	25	25	25	25	25	25	25	25	25
国	社	数	理	音	美	体	技・家	外	計																																
25	25	25	25	25	25	25	25	25	225																																
国	社	数	理	音	美	体	技・家	外	計																																
25	25	25	25	25	25	25	25	25	225																																
自己表現																																									
配点	30点 → 200点に換算	30点 → 200点に換算																																							
学校独自検査																																									
実施内容	・英語による面接 [15分]																																								
配点	50点 → 200点に換算	50点 → 100点に換算																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>面接</th> <th>作文</th> <th>小論文</th> <th>実技</th> <th>学力</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	面接	作文	小論文	実技	学力	その他	計	50						50	<table border="1"> <thead> <tr> <th>面接</th> <th>作文</th> <th>小論文</th> <th>実技</th> <th>学力</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	面接	作文	小論文	実技	学力	その他	計	50						50											
面接	作文	小論文	実技	学力	その他	計																																			
50						50																																			
面接	作文	小論文	実技	学力	その他	計																																			
50						50																																			
特記事項																																									
学校独自提出書類	無し																																								
その他																																									